



秋田県議会 ● 会派 いぶき
元気主義

今回の12月定例議会は、知事や県職員による「秋田空港ターミナルビル交際費問題」が大きくクローズアップされました。一刻も早い徹底説明と再発防止に努めます。

今議会の概要

可決した主なものをお知らせします。

■平成16年度一般会計補正予算

補正額は34億7126万円。累計額は7208億5707万円。主なものは、「21世紀の広域的まちづくり推進事業」(合併市町村に対する特別交付金)、「農業被害対策事業」(台風被害への支援金)など。

■市町村への権限委譲の推進に関する条例

知事の権限に属する事務の市町村への移譲を推進する条例。

県議会メモ

●県庁内に研究会が発足

昨年の2月県議会総括質疑で、知事に提案した「森林の保全に関する研究会設立」が「温暖化対策・環境保全政策研究会」の名称で11月16日に設置され、座長に企画振興部長が着任しています。

メンバーは総務部、生活環境文化部、産業経済労働部、農林水産部の関係課長等で、部局を超えた研究会です。自分は「森林資源をどう活用していくかが秋田県発展の重要課題であり、高知県のように保全に必要な自主財源の確保も検討すべき」と主張していました。研究会では国の環境税創設を巡る議論を踏まえながら、その対策や負担の在り方を幅広く研究・検討し、単独自課税による森林環境税の問題についても併せて研究を進めるとしています。



●あきた教育新時代創成プログラムに協議の場を約束

大変な議論となった「あきた教育新時代創成プログラム」。県の苦しい台所事情から、教育の効率化を進めたい県教育庁に対し、12月県議会の教育公安委員会で徹底審議を行いました。自分は「プログラムの全てを否定しているわけではない。現場に馴染まない施策等は内容を修正することが大切。それを話し合う審議会的な場が絶対に必要」と強く主張。結果、教育庁から「何らかの形を整えて関係者からご意見をいただき反映させる会をつくる」との約束をいただきました。

●県の長期計画を議会の議決事項にするために

県の長期的な計画は各分野で幾つもあります。でもその内容を議会で広く審議する場がありません。多くは片内決定で済んでいます。これで良いのかとずっと疑問を抱いていました。そこで昨年青森県議会を訪ねてみました。青森県では議会の執行部に対するチェック機能の強化を図るため、議員発議で長期計画を議決事項にする条例を制定しています。同様の条例が岩手県や宮城県にもあるそうです。

議会と執行部は車の両輪と言われますが、自分は議会も長期計画の策定期初から意見を出し合い、より良いビジョンづくりに参加すべきと考えています。そんな思いの議員9名が会派を超え連携し、県議会議長に制定に向けた申し入れを行いました。今後は議員発議による条例制定の流れが加速しそうです。

秋田空港ターミナルビル交際費問題

12月議会で焦点となった秋田空港ターミナルビルの交際費問題。何が問題で今後どのように改善する必要があるのか、総括質疑とその後の動きを報告します。

外部監査で県職員が関係したとされる交際費の支出があったため、県庁総務部は、会社による調査協力の要請を受け内部調査を実施。その結果29件、金額にして131万2775円の該当事件が判明し、議会、報道関係に公開しました。このうち、14件については自己負担なし、3件の7万5800円については、県職員側に参加の記憶なし、残り12件については、自分の自己負担ありとなっています。県は交際費による接待を受けたとされる関係職員(知事を含む)について、厳正な処分と再発防止のため、職員の倫理保持に関する

■公立大学法人国際教養大学の定款変更

雄和町が秋田市に編入されることから、同大の所在地を変更。

■県社会福祉施設条例の一部を改正する条例

県身体障害者福祉センターの廃止、新たな時代に相応しい日本の教育の方向性を示す同法の改正を要望。



秋田空港

社、銀行等が株主に名前を運べる株式会社であると同時に、秋田県も出資する第三セクターです。

●ターミナルビル交際費問題とは
大きく分けて2つの問題が明らかになっています。

知事を含む県職員との会食で会社の交際費が使用されていたこと。県議との懇談として処理されていた伝票6枚のうち、5枚は県議の名前を勝手に使用したカラ伝票であったこと。

外部監査で明らかになった内容
山本社長が就任後、会社の幹部名で決裁権が行われたものがあり、その結果、秋田空港ターミナル株式会

使用が見られた。平成15年度に決裁権者の決裁がないままに出張したケースが192件発生している。山本社長の就任後、従来必要であった社長決裁欄が削除されていた。フライトインジケータの導入や会社のホームページ作成・更新業務で不明瞭な契約行為があった。

【経緯と対策】

外部監査で県職員が関係したとされる交際費の支出があったため、県庁総務部は、会社による調査協力の要請を受け内部調査を実施。その結果29件、金額にして131万2775円の該当事件が判明し、議会、報道関係に公開しました。このうち、14件については自己負担なし、3件の7万5800円については、県職員側に参加の記憶なし、残り12件については、自分の自己負担ありとなっています。県は交際費による接待を受けたとされる関係職員(知事を含む)について、厳正な処分と再発防止のため、職員の倫理保持に関する

社に
対し数々の損害を与えた可能性があります。交際費の支出について、事前申請による承認がなかったり、書類が不十分であったり、社内懇談等に交際費が使用される等の不適正な

【経緯と対策】
これらの事態に対し、山本社長は辞任。かわって県出納長の品田氏が就任しました。県はさらに調査を進め、司直の手に委ねる方向で検討するという、厳しい方針が示されています。

あなたと鍋パツ!開催

美味しい鍋をつつき合い、独身男女の出逢いをプロデュースするお節介なパーティです。先月は2組のカップルが誕生しました。お気軽にご参加ください。

日時 ■ 1月29日(土) 午後7時~
会場 ■ 角館町「料亭稲穂」
会費 ■ 3,000円

お申し込みは1月27日まで実行委員会へ(電話52-5188) 定員になり次第、締切りとさせていただきます(次の会にご案内します)。





秋田の指針

シリーズ④子育て

子育て王国へ

新年明けて1月7日、仙北郡内で活動する子育て支援ボランティアの皆さんにお集まりいただき、「子育て支援実践者トーク&トーク」を開催しました。少子化対策・子育て環境の充実にたくさんのヒントをいただくことができました。概要をご紹介します。

出席者

- 青山真理子 さん 角館町・はっぴいママ
- 吉田恵美子 さん 田沢湖町・レインボーキッズ
- 藤田 陽子 さん 田沢湖町・レインボーキッズ
- 千葉奈美子 さん 仙北町・子育てサポータースマイル代表



門脇 秋田県の少子化は深刻な問題です。赤ちゃんの出生数は平成7年から全国最下位に転落したままですが、子育て環境を充実する上で、日頃から感じていることをお話しいたください。

青山さん はっぴいママは会員が21名います。私は0歳児の通年託児をしています。会では他に保育園への送迎などもお手伝いしています。私のところは両親と同居ですが、そのお陰で自分の時間をつくることができました。核家族だとこれが難しいことだと思います。私は子どもが3人いますが、主人も経験を重ねるにつれて育児に積極的になってくれて、本当に助かりました。赤ちゃんを預かる活動は、最初はとても心配でした。でも家族全員の協力があり、預かった赤ちゃんは家で生まれた4番目の子供のような可愛がりようです。近所のお母さんに、託児ボランティアを始めるには、どうすれば良いのか聞かれています。

吉田さん レインボーキッズは10人の会員です。だいたい週一回集まり、お母さん達に育児ストレスを解消してもらえよう活動をしています。子育ては環境に大きく影響されます。家族や住宅事情、保育園、安心して遊べる公園など、やはり家で子

どもを見てくれる人がいれば、もっと子どもを産む人が出てくると思います。後は経済的な問題。大きくなるにつれて出費も多くなるので



吉田恵美子 さん
田沢湖町生保内在住
所属：レインボーキッズ
(活動エリア：田沢湖町)

子育ての環境づくりを進めよう！

しようね。うちの旦那様は本当に良く子どもの面倒を見てくれます。子どものお陰で、地域のお母さん達とも知り合いになりました。はっぴいママやスマイルの活動を聞いて、かなり刺激を受けました。

藤田さん 私は近くに信頼して子どもを預けることができる人がいれば3人くらいは欲しいと思っています。でも1〜2時間だったら預けることもあるでしょうが、フルタイムを考えるとちょっと不安があります。近所の顔見知りだといいで

ね。知っている方なら安心できます。ご近所にそんなサポート体制があれば助かります。育児のため、仕事を辞めて家に入りましたが、勤め先に保育園環境があればと思います。旦那様が子どもと一緒に、よく遊んでくれて、本当に助かっています。そのお陰で私は自分の時間を持てる様になりました。

千葉 スマイルでも託児や保育園への送迎サポートをしています。私は子どもが3人いますが、2人目の子供からは両方の家のお婆ちゃんに育ててもらいました。そんな経験があつて、核家族の子育てをお手伝いするようになりました。託児をするとうちのお



青山真理子 さん
角館町小橋田在住
所属：はっぴいママ
(活動エリア：角館町)



千葉 スマイルでも託児や保育園への送迎サポートをしています。私は子どもが3人いますが、2人目の子供からは両方の家のお婆ちゃんに育ててもらいました。そんな経験があつて、核家族の子育てをお手伝いするようになりました。託児をするとうちのお

千葉奈美子 さん
仙北町高梨在住
所属：子育てサポータースマイル
(活動エリア：大曲町 仙北町 中仙町 同町・美郷町 太田町 外村)



ね。知っている方なら安心できます。ご近所にそんなサポート体制があれば助かります。育児のため、仕事を辞めて家に入りましたが、勤め先に保育園環境があればと思います。旦那様が子どもと一緒に、よく遊んでくれて、本当に助かっています。そのお陰で私は自分の時間を持てる様になりました。

千葉 スマイルでも託児や保育園への送迎サポートをしています。私は子どもが3人いますが、2人目の子供からは両方の家のお婆ちゃんに育ててもらいました。そんな経験があつて、核家族の子育てをお手伝いするようになりました。託児をするとうちのお

1月 門脇みつひろ 県政懇談会の日程

- 1月24日(月) ●午後時～●美郷町千畑北公民館
- 1月25日(火) ●午後時～●美郷町仙南交流センター (旧改善センター)
- 1月26日(水) ●午後時～●美郷町六郷公民館
- 1月27日(木) ●午後時～●太田町公民館
- 1月28日(金) ●午後時～●仙北町公民館

※県政の今をお話します。お誘い合わせの上おいでください。また、日頃お困りになっていることもご相談ください。

ら担当するスタッフとの面接を希望されることばしばしばです。お母さん方にすれば、どんな人が預かってくれるのか、会って確かめたいのでしょうか。最初にお母さんとサポーターの信頼関係を築くことが大切なんです。門脇 ありがとうございます。環境の整備を進めるには皆さんのご意見が必要で、世代を超え、地域が手を携える「子育て王国秋田」の実現に向け、一緒に頑張りましょう。

- 秋田県議会「会派いぶき」
〒010-8570
秋田市山王4-1-1 秋田県議会議棟内
電話018(860)2094
FAX.018(860)2105
- 門脇みつひろ事務所
〒014-0512
仙北郡西木村上荒井字新屋10-1
電話0187(52)5188
FAX.0187(52)5189
<http://www.kadosan.com/>
メール info@kadosan.com
- 京野きみこ事務所
〒012-0826 湯沢市柳町1-3-11
電話0183(78)1555
FAX.0183(78)1557
<http://www.ham-chan.jp/>

県政報告
「会派いぶき活動レポート」
仙北編7 2005・冬
発行者：秋田県議会会派いぶき
代表 門脇光浩

皆様のご意見をお待ちしています。電話0187(52)5188 FAX0187(52)5189まで